



# ぐんぐん

立山北部小学校  
1年 学年だより  
令和5年度 No.9

明けましておめでとうございます。令和6年のスタートです。今年の干支は「甲辰（きのえたつ）」で、「春の日差しがあまねく成長を助ける年」、「春の温かい日差しが大地の全てのものに平等に降り注ぎ、成長と変化をもたらす」という意味もあるそうです。子供たちに温かい日差しが降り注ぎ、大きく成長することができる1年となるよう願っています。

さて、3学期は短い期間ですが、1年間のまとめの時期であり、2年生へ進級する準備期間でもある大切な学期です。また、1年生にとって成長する機会にもなる行事も続きます。今まで身に付けた力をさらに伸ばし、一つ一つの取組が実のあるものになるよう、力を注いでいきたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願ひします。



「新年の誓い発表会」をしました。



## 初めての書初大会～一筆一筆に気持ちを込めて！～



1月9日（火）に、校内書初大会を行いました。静かな緊張感の中で、子供たちは冬休み中に練習した成果を発揮しようと、真剣に取り組んでいました。2学期末に比べると、全体のバランスを考えて文字を大きく書けるようになっており、子供たちの意気込みが感じられる作品が並びました。



新年早々、令和6年能登半島地震が発生しました。これだけ大きな地震は経験したことがなく、地震発生後も余震が続いています。1月9日の始業式に、無事、登校した子供たちを見て、ほっとするとともにとてもうれしく思いました。しかし、緊急地震速報や地震発生時の動画等を視聴し、恐さを思い出したり、不安になったりしたお子さんもいたのではないのでしょうか。子供たちの心の健康が心配です。まずは、子供たちの様子を見守りつつ、心のケアに努めたいと思ひます。心配なことがありましたらご連絡ください。

## 音読をすることで得られる効果

文字を読むだけでなく、音読して自分の声を聞きながら言葉を認識する方が、子供にとっては理解がしやすいです。音読をすることで得られる効果をいくつか紹介します。

①**知らない言葉に気付ける**…知らない言葉や意味があやふやな言葉に出会うと、読み方もあやふやになります。声に出して読むことによって「知らない言葉」に気付くことができます。

※「タがた（ゆうがた）」を「タがた（たがた）」と読んでいる子がいました。「タがた（たがた）」と読んでいては話の内容も理解できませんね。

②**語彙力と文章力の向上**…子供たちが文章を読みにくいと感じる原因の一つが語彙不足です。声に出して読むことで、漢字の読み方や意味、言葉のまとまり、文章の流れ等を考えながら読むことが必要になるので、自然と語彙力と文章力が向上します。

※漢字の学習では、書き取りが中心になりがちですが、読めない・意味が分からない漢字は、漢字のイメージがなく、なかなか書くことができません。まずは、読めることが大切です。

③**脳が活性化**…音読することによって、脳の血流量が増えて活性化します。また、声に出して読むことに集中するので集中力がアップします。

④**文字の認識スピードが上がる**…声に出して読むので、文字をきちんと認識します。

⑤**読解力が上がる**…語彙が増えたり、文字の認識スピードがアップしたりすることで、文章を読む力が付きます。

お家の方には、子供たちの音読を聞いていただきありがとうございます。子供が音読を終えた時には、「はっきりした声で聞きやすかったよ」「昨日よりすらすら読めていたね」等、何がよかったのかを褒めてあげてください。お家の方に褒めてもらったことで、やる気が出ますし、脳の活性化につながります。よろしくをお願いします。

## お知らせ・お願い

☆2学期の後半頃から、学習用具の忘れ物や宿題をきちんとしていないお子さんが増えてきています。そこで、①**時間割を見て前日に準備する** ②**宿題をきちんとする**



③**連絡帳を見て親子で確認する（サインをお願いします）** ④**鉛筆を削る** この4点について子供たちと生活の基本ルールを確認しました。よい習慣が身に付くよう、3学期のスタートのこの時期、ご家庭でもお子さんの様子を見ながら声をかけてくださるようお願いいたします。

☆1月中旬から漢字・計算のチャレンジテストを実施します。漢字は、2学期に学習したところ（木～土と片仮名）まで、計算は、2学期までに学習したところの内容が出題されます。類似問題のプリントを宿題で出しますので、そのプリントを活用して繰り返し練習するよう、お子さんにアドバイスしてあげてください。

☆1月の生活科では「むかしのあそび」に親しむ学習を行います。こまや、けん玉、ヨーヨー、お手玉、おはじき、あやとり等の遊びを通して、日本の文化に親しむことをねらいとしています。そこで、「上手に遊ぶコツを家の人に聞いてみよう」という宿題を出しますので、ご協力をお願いします。



## 今月のおすすめの家庭学習

### <国語>片仮名の練習

○教科書で習ったカタカナの言葉をノートで繰り返し練習する。「スープ」等、のぼす音の書き方や「シ」と「ツ」、「ン」と「ソ」の書き分け方を確認する。

### <算数>日常の中で数への感覚を育てよう

○算数の「おおきな数」の学習では、10ずつまとめて数える、10のまとまりから位取りすること等を学習します。ちょっとしたことで、数への感覚が育ちます。次の活動を家庭学習で挑戦してみてください。

- ①1円玉・10円玉を数えてみる。（お菓子の代金を自分で出してみる。品物の値段を言うてみる）
- ②お風呂で秒を数える。（親子交代で3つずつ数えるのもおもしろいです。2とびで100まで数えられるか。逆に、100から0まで戻れるか）
- ③ゲームの得点をよんでみる。
- ④とったカルタやトランプの枚数を数えてみる。（10のまとまりを作ったあと、正しく数をいえるか）
- ⑤袋の中に入っているあめの数を数える。（平等に分けるために何個ずつ配るとよいかを考えるのも割り算の学習につながります。）